

おうちに帰ろう

ほめかた絵本



画：伴 麻紗子

秋の夕方はずくに日が暮れます。

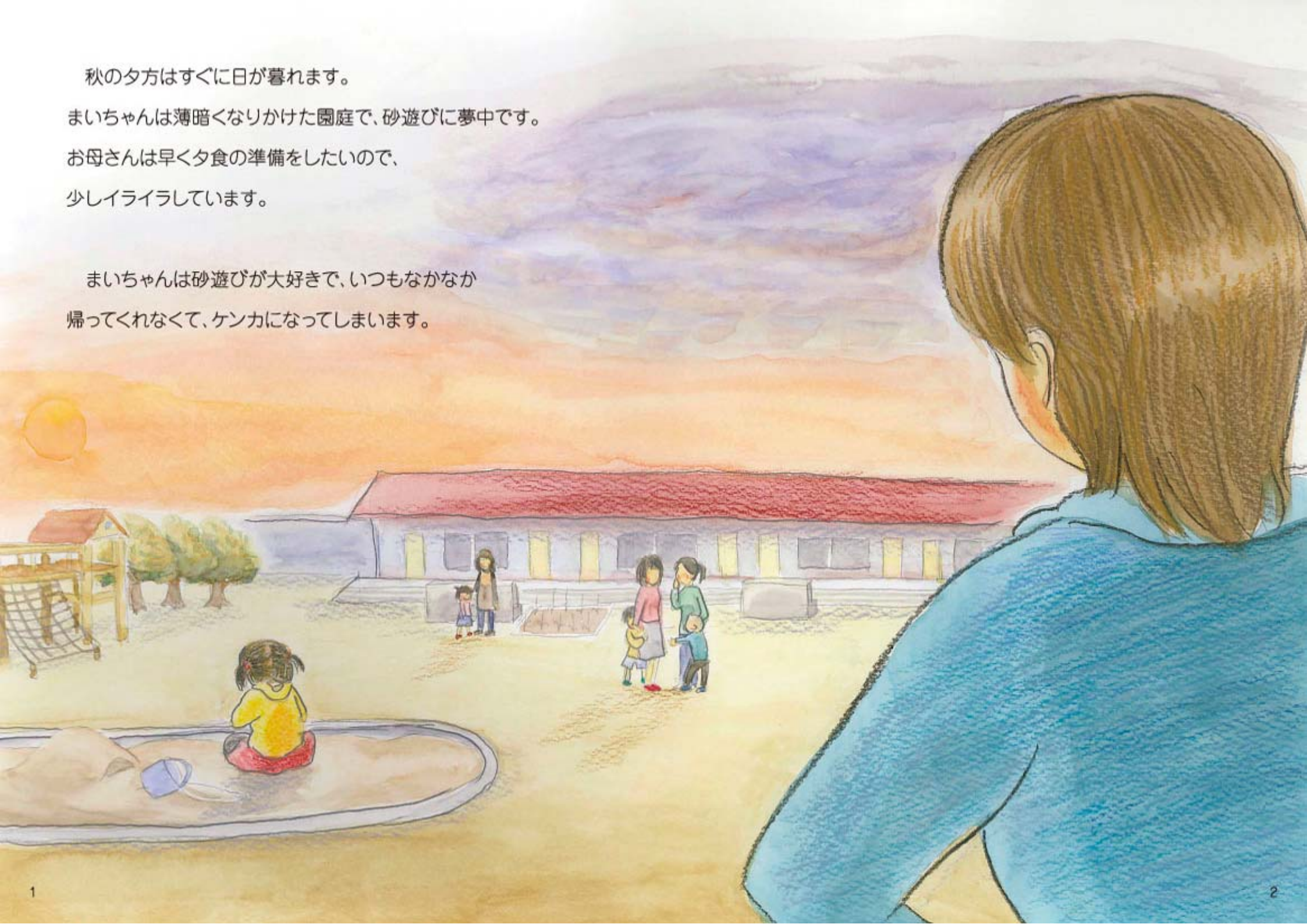
まいちゃんは薄暗くなりかけた園庭で、砂遊びに夢中です。

お母さんは早く夕食の準備をしたいので、

少しいらいらしています。

まいちゃんは砂遊びが大好きで、いつもなかなか

帰ってくれなくて、ケンカになってしまいます。



「まいちゃん、もう帰ろう。早く帰って夕ご飯作ろう。
もうおしまいにしなさい。ほっといて帰るよ！」

お母さんは、門のところで大声で叫びました。

「もうちょっと。お母さん、先に帰っていいよー。
まいちゃん、もっと遊びたいの。」

まいちゃんは、お団子を作りながら言いました。



とうとう、お母さんが砂場のところへやってきました。

「なに言ってるの。怖いおじさんにさらわれるよ。

さらわれてもお母さん知らないよ。

さっさとしなさい!。ほら、早く!」

お母さんは、まいちゃんの腕を引っ張りながら言いました。



「いやだ、いやだ。もっとお団子つくるんだーい。

まだ、帰らなーい。お母さんは

あっちに行つてて!」

まいちゃんは、砂の上に

寝っ転がってしまい

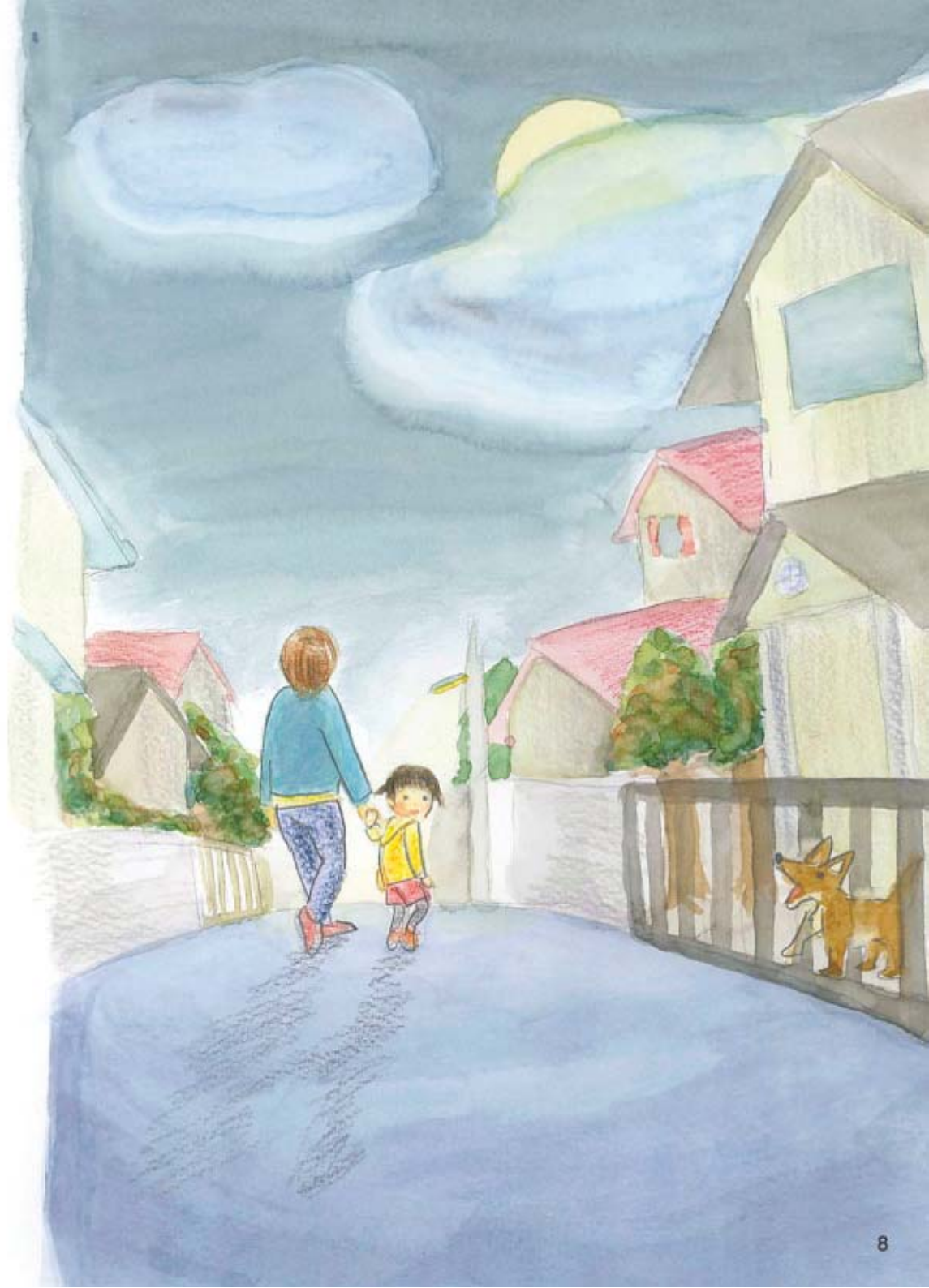
ました。



まわりはすっかり暗くなりました。

担任のナカコ先生の助け船で、二人はしょんぼり、
保育園を後にしました。

こんなこと、よくありますよね。



ためしてみませんか

秋の夕方は、すぐに日が暮れます。
まいちゃんは砂遊びが大好きで、いつもなかなか帰って
くれなくて、お母さんとケンカになってしまいます。
お母さんは、今日こそ仲良く帰れるようにしようと
心に決めました。

そこで、「ほめ方教室」で習った方法を、
やってみることにしました。



保育園に着くと、まいちゃんは砂遊びに夢中です。

もう、お友達はおうちの人と帰り始めています。

お母さんは、深呼吸して「チーズ」のお口をしてみました。



お母さんは、まいちゃんに近づいて、そばにしゃがみました。

「まいちゃん、お団子つくっているの？」

「お母さんもお団子大好きよ。ごちそうしてくれる？」

お母さんは、まいちゃんの顔をのぞき込んで、優しく言いました。

「うん、いいよ！」

「おいしいお団子つくってあげる。」

「お母さん、いくつ食べたい？」



お母さんにチャンスがやってきました。

「そうね、もうすぐ夕ご飯だから、5個にしておくわ。」

まいちゃんは、うれしそうに得意の

お団子づくりに取りかかりました。

「1つ、2つ……。」

5つでき上がるまでに、真っ暗になりそうです。

お母さんは深呼吸のあとにもう一度「チーズのお口」をしました。

「よし、お母さんも手伝うわね。」



「おしまい」をわかりやすく示します。

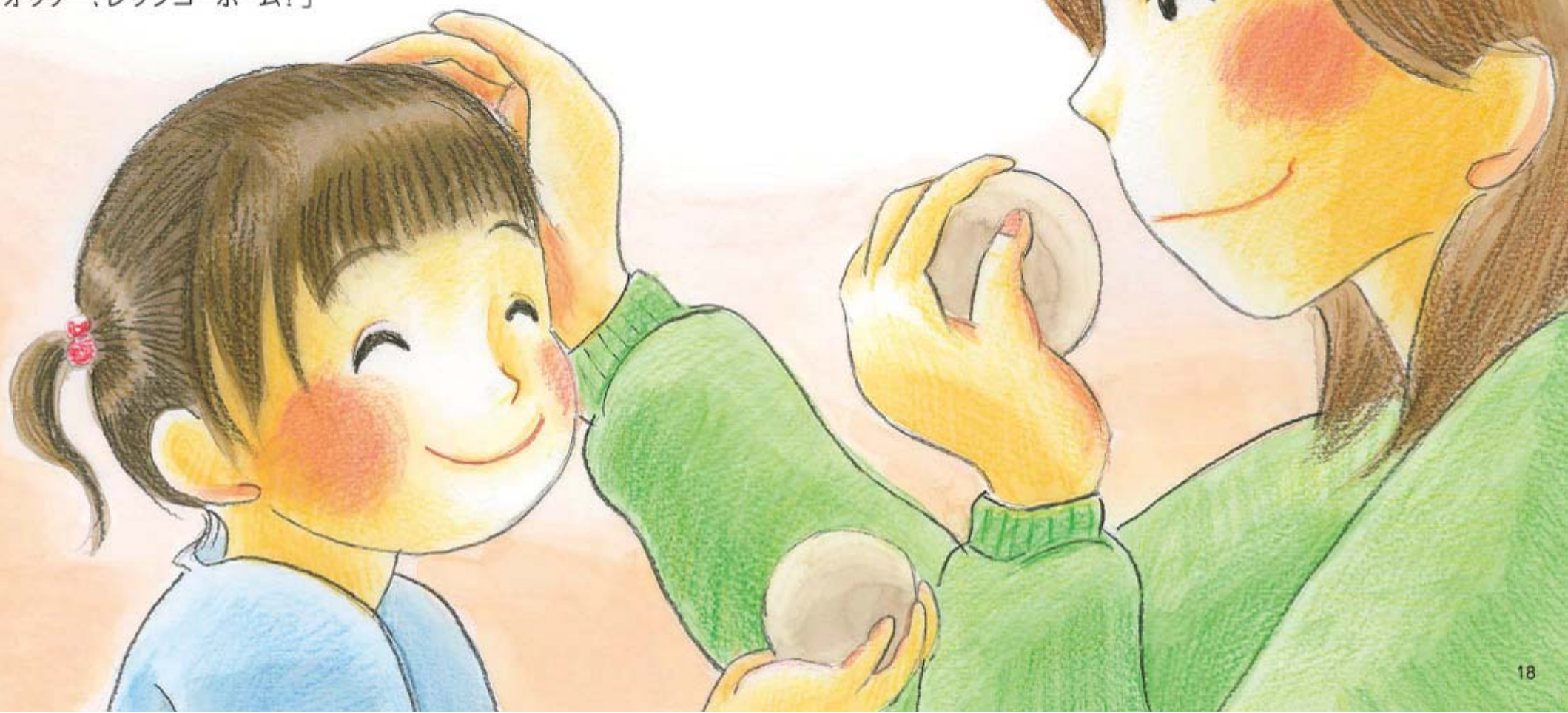
やっと5つのお団子ができました。お母さんは、心の中で大急ぎ。
でも、おいしそうに5つのお団子をたいらげました。

「ああおいしかった。ごちそうさま。

今度は、お母さんがおいしい夕ご飯をごちそうするわ。

まいちゃん、レッツゴーホーム！」

「オッケー、レッツゴーホーム！」

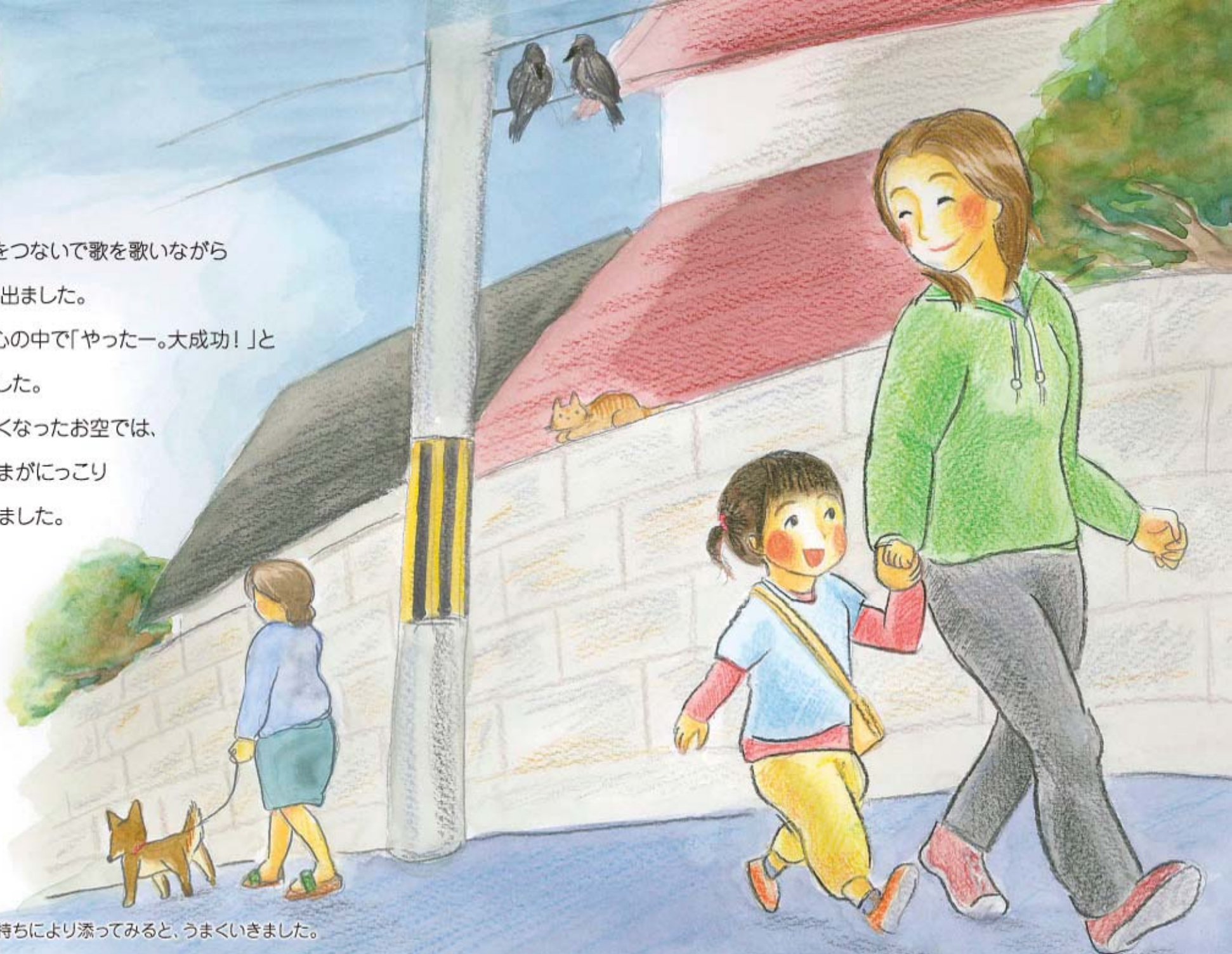




二人は、手をつないで歌を歌いながら
保育園の門を出ました。
お母さんは、心の中で「やったー。大成功!」と
にんまりしました。

すっかり暗くなったお空では、
満月のお月さまがにっこり
ほほえんでいました。

まいちゃんの気持ちにより添ってみると、うまくいきました。



この本のポイント

いつまでも遊んでいて帰ろうとしない子どもを目の前にすると、イライラして、ついつい叱ってしまうことってありますよね。

このストーリーでは、親も子どもも気持ちよく帰れる工夫をしてみました。

[11・12ページ]

少し気持ちがイライラしても、できるだけ優しい表情で子どもに接しましょう。

[13・14ページ]

急ぐ気持ちを抑えて、子どもの気持ちにより添い、子どもの遊びに入ってみましょう。

優しく声をかけながら、一緒にその場や、その時間を共有して、遊んでもらった満足感を与えられると良いですね。

[15・16ページ]

「おしまい」がわかりやすいように、区切りを具体的に示してあげましょう。

[17・18ページ]

子どもが、遊びを終えて次の行動に気持ちが切り替えられるような声かけをしましょう。

【画】

伴 麻紗子 (有)川面美術研究所
代表 荒木 かおり

【制作スタッフ】

京都府中丹広域振興局 健康福祉部

弓削 マリ子 石倉 秀紀
全 有耳 森下 多恵子
内海 和代 増田 仁美
川村 愛子

【指導監修】

奈良教育大学 特別支援教育研究センター
センター長 岩坂 英巳

発行元 京都府中丹広域振興局 健康福祉部
(京都府中丹東保健所・京都府中丹西保健所)
〒624-0906 京都府舞鶴市倉谷村西1499
TEL(0773)75-0805

発行日 平成21年3月

印刷 株式会社 モ ト キ
〒624-0816 京都府舞鶴市字伊佐津341
TEL(0773)75-2177 FAX(0773)77-1388

※この絵本は作者独自の創作です。コピー等は慎んでください。